

「藤森照信展－自然を生かした建築と路上観察」関連企画 「水戸路上観察学会総会」ご取材のお願い

水戸芸術館現代美術センターでは、2017年3月11日より開催する展覧会「藤森照信展－自然を生かした建築と路上観察」のオープニングイベントとしまして「水戸路上観察学会総会」、併せて3月18日より「水戸路上観察 街なか展示」を開催します。

つきましては御社メディアにて取材のうえ、ご紹介いただきたくお願い申し上げます。詳細は下記をご参照ください。

「藤森照信展－自然を生かした建築と路上観察」関連企画 水戸路上観察学会総会

赤瀬川原平、藤森照信、南伸坊、松田哲夫、林丈二らを中心に、マンホール、エントツ、看板、ハリガミ、建物のカケラなど、身の周りのあらゆる事物を観察の対象として、無目的かつ無意識的な路上の物件の面白さをあるがままに観察しあるいは採集・鑑賞する団体として1986年に結成された路上観察学会。

本企画では路上観察学会員の講演、先だって開催された水戸路上観察ワークショップの講評などを通し、水戸の魅力を再発見する路上観察学会の総会を開催します。

日時：3月11日(土) 13:30～15:30(開場13:00)
会場：みと文化交流プラザ6階(水戸市五軒町1-2-12)
定員：200名(先着順・予約不要)
料金：無料

パネリスト(路上観察学会員)：

松田 哲夫 (事務局長・編集者・筑摩書房顧問・
元「王様のランチ」コメンテーター)

藤森 照信 (建築家・建築史家)

林 丈二 (著述家・イラストレーター・明治文化研究家)

南 伸坊 (イラストレーター)

一木 努 (歯科医師)

内容：路上観察学会員による水戸街道および水戸市内の路上観察報告
ワークショップ参加者の水戸路上観察品評 など



松田哲夫「壁掛け狛犬」



林丈二「○△□のコンポジション」

水戸路上観察 街なか展示

昨年11月に開催された水戸路上観察学会ワークショップの参加者の採集物件(路上観察で撮影された写真)のうち、路上観察学会員による審査を経て選出されたものを水戸市中心市街地に展示します。

会期：2017年3月18日(土)～5月14日(日)

展示場所：茨城県庁三の丸庁舎(水戸市三の丸1-5-38)

常陽銀行本店(水戸市南町2-5-5)

栗原写真館(水戸市南町3-3-35)

VILLAGE310(水戸市天王町2-32)

常陽銀行泉町支店(水戸市泉町2-3-8)



南伸坊「ローズガーデン」

【お問合せ】※取材ご希望の方は鳥居までご連絡ください。

■企画について：井関悠(水戸芸術館現代美術センター学芸員)

■広報・写真貸出について：鳥居加織 email: cacpr@arttowermito.or.jp

■水戸芸術館現代美術センター：Tel. 029-227-8120 Fax. 029-227-8130